



心の中の「神様」を磨く

「神様はいるのか」。今回ほど、この言葉が強く浮かんだことはありません。9月21日から23日にかけて、石川県の能登半島で発生した記録的な豪雨。台風14号から変化した温帯低気圧と活発な秋雨前線によるこの豪雨の影響で、能登半島各地で大変な被害が出ています。河川の氾濫や土砂災害により、9月30日時点で死者は13人、行方不明者は2人との報道。自衛隊や消防、警察のほか、数々の支援団体も現地で活動を行い、必要な物資を届ける努力をしています。

元日の「能登半島地震」での甚大な被害を懸命に乗り越えてきた皆様、これから復興への第一歩を踏み出そうとされていた皆様が、またもや大きな苦難に直面しています。さらに、行方不明者のうち1名は、我々の目の前にいる南流中生と同じ中学生。これから自分の未来を切り開いていくはずの中学3年生の女の子とのこと。本当に胸が締め付けられるような思いになります。「一日でも早い復旧復興をお祈りします」という言葉はよく聞きますが、ではいったい何をしたら良いのか、これから我々に出来ることは何なのか、考え実行しなくてはならないと強く思います。

9月2日に始まった2学期ですが、早くもひと月が経過。この僅かな期間ですが、充実感一杯の、密度の濃い時間になりました。授業はもちろん、部活動や体育祭練習など、懸命に頑張る子ども達の姿には、感動を覚えるほどです。特に、運動系部活動は新チームとなって2ヶ月ほどですが、葛北新人大会で陸上や野球、ソフトボールが優勝、また、男女バスケットボール部やテニス部、サッカー部なども大きな成長が見られます。これも、3年生が築いてくれた南流中の伝統を、1・2年生が確実に引き継いでくれている証拠です。南流中の良き伝統は、場所を変えても確実に受け継がれていきます。

そんな中、私が印象に残ったものに、先週9月24日に行われた「芸術鑑賞会」があります。この鑑賞会では、専修大学松戸高校合唱部によるコンサートが開かれました。同部は、本年度のNHK全国学校音楽コンクールの千葉県コンクールで金賞。また県代表として出場した関東甲信越コンクールでも金賞を受賞し、10月12日(土)に行われる全国コンクールへの出場を果たすなど、その実力は全国でもトップクラス。当日は、ミュージカルの「レ・ミゼラブル」や合唱など、1時間以上にわたって見事な演奏を披露してくださいました。以下は、鑑賞会終了後、子ども達が書いた感想の一部です。

◆合唱を聴いて、みんなが一生懸命に一つの歌をつくりあげていて感動しました。一つ一つのパートが口を開けて、自分のパートを歌いきって、一人一人が曲に対する思いがあって、歌詞の意味をかみしめながら歌っていて、みんな合唱するけど一人一人思っていることが違うんだろうなと感じ取れました。(1年生)

◆第一印象は「美しい」でした。歌の一言一言に感情が込められており、ものすごい迫力を味わえました。先生はコツコツ頑張ったと言ってらっしゃいましたが、私たちには想像すら出来ないような努力をしてきたのだと思いました。私たちも先輩の背中を見て南風祭に向けて頑張ろうと決めました。(2年生)

◆私は前から「レ・ミゼラブル」が大好きで、迫力のある素晴らしい声を聴けて感動しました。「ワンデイモア」が一番好きで、女性と男性の複数が混ざった圧巻の歌声は一生忘れることができません。(3年生)

子ども達の純真で、真っ直ぐな思いの丈がこちらにぐんぐん迫ってきます。これだけ素直で、見たこと、聞いたことに感動できる子ども達。すなわちそれは、自分の「成長」に向けての階段を、自分の力で上れる準備がある、その力があるということです。本当に素晴らしい子ども達です。

能登豪雨災害で感じた「神様はいるのか」との疑問。こんな大災害があったとしても、なおも私は「神様はいる」と信じたい。それは、遠いところにいるのではなく、自分の心の中にこそいると思うのです。

自分の行動や発言を一番近くで見聞きするのは自分。その行動や発言を決定し、実行するのも自分です。我々大人も、子ども達と同様に、多くの体験や様々な人との会話を通して見聞を深め、自分の心の中にいる「神様」を磨く必要があります。子ども達の「成長」に負けてはいられません。子ども達は我々の姿を、我々より澄んだ目でじっと見つめていますから。

10月も我々教職員一同は、「笑顔 信頼 自立」の学校教育目標のもと、南流中の大切な子ども達の成長のため、一致団結して日々の教育活動に全力で邁進してまいります。保護者・地域の皆様方、今後ともご理解・ご協力のほど、なにとぞよろしくお願いいたします。

校長 宮本 信一

芸術鑑賞会～専修大学松戸高校合唱部の発表から～

2学期が始まり、早くも1ヶ月が過ぎました。体育祭の練習が始まる中、中間テスト前に、今年度の芸術鑑賞会が行われました。今年度の芸術鑑賞会は音楽の年です。来月に開催される南風祭に向けて中学生と年齢も近い高校生の合唱を聴く機会を設けました。そこで、今年度のNHK全国学校音楽コンクールの全国大会に出場予定の専修大学松戸高校合唱部のみなさんにお越しいただきミュージカル『レ・ミゼラブル』を披露していただき、後半にはJポップの曲からNHK全国学校音楽コンクールでも披露する自由曲・課題曲を歌っていただきました。

ミュージカルでは、ソロで歌声を披露する高校生の美声に大きな拍手がたくさんありました。マイクを通しての歌声でしたが、女性の声はとても美しく響き、男性の声は、低い中にも芯があり、心に奥にズッシリと届きました。集団での歌声の際には、生の声で、力強く『民衆の歌』では、歌詞からもその思いが強く強く伝わってきました。

後半の合唱では、男声女声のそれぞれのパート音階と合唱でのハーモニーの違いを披露していただき、合唱になると、ハーモニーが美しく、体育館一杯に歌声が響き渡りました。その後のNHK全国学校音楽コンクールの課題曲・自由曲は圧巻でした。

生徒たちは、11月の南風祭合唱コンクールの部で、同じ第二体育館で合唱を披露します。専修大学松戸高校合唱部のみなさんの歌声を見本に全力で練習に取り組んでほしいです！！



🎃 10月 🎃 の予定表 🍊 🍫 🍌 🍏 🍊 🍫 🍌 🍏 🍊 🍫 🍌 🍏 🍁 🍂 🍁 🍂 🍁 🍂

日時	行事予定	最終下校時刻
2日(水)	部活動休養日・体育祭準備	15:40
3日(木)	第42回体育祭	17:00
4日(金)	南風祭優先期間(～10月30日まで)	17:00
7日(月)	冬季時程開始(～2月7日)	16:25
9日(水)	部活動休養日	15:15
10日(木)	生徒会選挙	16:25
11日(金)	3年実力テスト	16:25
14日(月)	スポーツの日	
15日(火)	2年生脊柱側湾検診	16:25
16日(水)	部活動休養日・代表委員会	15:15 代表委員会16:30
18日(金)	漢字検定	15:15 漢検16:30
19日(土)	東葛駅伝	
23日(水)	部活動休養日・スケアード・ストレイト	16:25
24日(木)	市内音楽発表会	16:25
25日(金)	3年生進路説明会	16:25
28日(月)	部活動休養日・職員会議	15:15
30日(水)	部活動休養日・代表委員会	15:15 代表委員16:30

※今年度より、冬季時程を実施します。詳細については、スキットメールで配信します。